

の う じ でん そ う

# 農時電送

水稻 No.④

JA新函館・若松支店  
せたな地区水稻部会

JAきたひやま

北檜山町農協地区水稻部会

JAいまかね

今金町稲作部会

檜山農業改良普及センター  
檜山北部支所 (84-5514)

## 生育、気象に合わせた的確な水管理を！

6/15現在の農作物生育状況調査(作況)ほ場では、平年並の生育です。一方、ゆめぴりか等の早生品種や生育が進むほ場では、6/22の週には幼穂形成期に入る見込みです。除草剤散布や中干し等を済ませて、深水管理に備えましょう。

表1 6/15現在の作況ほ場生育状況(せたな町・今金町)

品種	年度	草丈	葉数	m <sup>2</sup> 茎数	幼穂形成期	生育遅速
ななつぼし	R2	24.8	6.7	179	—	±0
	平年	27.4	6.9	175	7月1日	

### 1 幼穂形成期の確認

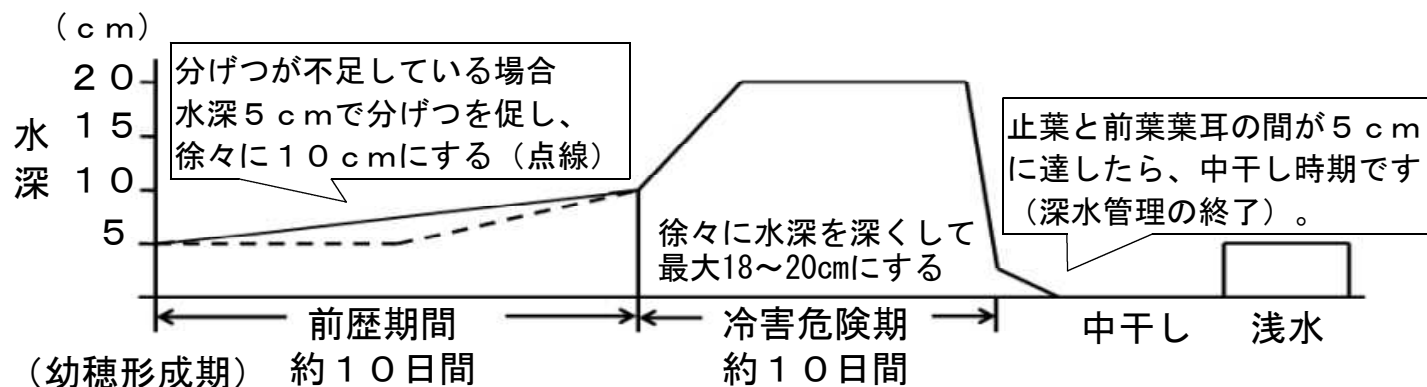
移植日の早いほ場や、早生品種から幼穂形成期を確認しましょう。2～3株の主茎根元をカッター等で縦に切り、幼穂長が平均2mmになった日が「幼穂形成期」です。2mm以上であっても、時期は逆算できます。

表2 幼穂長と幼穂形成期

幼穂長	2mm	5mm	10mm	15mm
幼穂形成期	当日	3日前	6日前	9日前

### 2 幼穂形成期からの深水管理 平均気温17℃以下の日は要注意！

幼穂形成期から約20日間は、水深を深くして幼穂を保温する時期です。以下の図を参考に、水管理を行いましょう。



深水管理を徹底して不稔を抑制！